

# FOCUS

## I n t e r v i e w

### 竹内 拓氏

インフォテック株式会社  
プロダクトソリューション本部  
本部長

## 高度なSI力を背景に「Create!Form」で IBM i の帳票ニーズに対応

歴史と実績のあるSIビジネスの中で成長してきた帳票ソリューション「Create!Form」がIBM i市場へのアプローチを強めている。簡単な帳票設計機能と多彩なニーズに対応する「Create!Form」のアプローチを、インフォテックでプロダクトビジネスを指揮する竹内拓氏に聞く。

### 実績のあるSIビジネスに ソリューション製品の開発力を一体化

**i Magazine (以下、i Mag)** インフォテックは、どのような事業を展開されているのですか。

**竹内** インフォテックは情報サービス産業の黎明期である1969年に設立され、今年で46年目を迎えました。銀行や保険会社など金融系のお客様に向けたシステム開発・保守・運用サービスを中核に、近年では医薬系や公共系をはじめとした広い分野でSIサービスをご提供しています。

2003年に持株会社としてインフォテック・ホールディングスを設立し、現在はインフォテックを含め国内外にグループ6社を擁し

ています。グループ各社がそれぞれに主要な業務内容を明確化し、お客様のご要望にきめ細かく対応できる体制を確立しています。

**i Mag** 去年はインフォテックに、グループ会社であるインフォテック・アーキテクトを統合されましたね。

**竹内** 当社のオリジナルソリューションとしては現在、帳票ソリューションである「Create!Form」、申請・承認のワークフローをWebで支援するドキュメントフローシステム「Create!Webフロー」、そしてセールスフォース・ドットコムに蓄積されたデータを自動的に可視化することで、データに埋もれている貴重な人脈を掘り起こし、新たな商談機会の創出などに役立つ人脈情報可視化ソリューション「Clustopolo (クラストポロ)」という3製

品をラインナップしています。

これらのソリューション製品を開発・販売していたインフォテック・アーキテクツを2014年7月に合併統合しました。インフォテックのSI事業に、インフォテック・アーキテクツのパッケージ・ソリューションの開発・販売力を一体化したことで、お客様のニーズに沿った提案力を強化し、今後はさらにソリューション製品のラインナップを充実させていきたいと考えています。

**i Mag 「Create!Form」は長い歴史と実績のある帳票ソリューションですね。**

**竹内** 1993年に、ポストスクリプト対応プリンタに向けた帳票ソリューションとして発売してから、もう20年以上がたちました。当社が主力とするSIビジネスにおいて、システム構築に組み込む形での導入を中心に、1500社以上の実績を誇っています。近年では当社からお客様へのダイレクトな導入に加え、さまざまな業種のお客様に向けたシステム構築を手掛けるSIerの方々を経由して導入されるケースも増えています。

プラットフォームとしての実績が多いのはWindowsとUNIXですが、IBM i上の導入実績も着実に増えつつあり、IBM i市場におけるプリンティングニーズの強さを実感しています。今後はいろいろな形で「Create!Form」のよさをIBM i市場に向けて積極的に訴求し、IBM iユーザーの方々にこれまで以上にアプローチしていきたいと考えています。

## 簡単な帳票設計と 多彩なアウトプットニーズに対応

**i Mag IBM i市場におけるプリンティング業務のニーズや課題をどう見ておられますか。**

**竹内** IBM iはプログラム資産の継承性がきわめて高く、ユーザーの方は長年にわたり基幹システムを運用されていますが、最近では専用プリンタから脱却して複合機やオープン系プリンタでの印刷、さらにストックフォームからカット紙への移行といったニーズが強まっています。そうした移行を実現する際、今まで使っていた帳票をレベルアップし、もっと見栄えがよく、業務効率性の高いデザインレイアウトで再設計したい、あるいは印刷データをPDFなどに変換し、メール/Faxの送付や電子ドキュメントとの連携など、帳票の付加価値を高めた運用を実現したいと、お客様は考えておられます。そうしたニーズのあるIBM iユーザー様に、「Create!Form」は最適な帳票ソリューションである、と自信をもっています。

**i Mag 「Create!Form」の特徴と強みを教えてください。**

**竹内** 「Create!Form」の特徴は、まずとても簡単に帳票設計ができることです。レイアウト設計、データマッピング、実行プレビュー、帳票仕様書出力までを一貫して行える設計開発ツール「Create!FormDesign」は、ノンプログラミングでの帳票設計はもちろんですが、PowerPointやお絵描きソフトを操作するような感覚でお使いいただけるよう、ユーザビリティにはとくに力を入れて開発してきました。ですからシステム部門ではなく、ユーザー部門のご担当者がご自身の手で帳票を設計できるほど操作が簡単で、そこを高く評価いただいています。またExcelやWord、PDFなどで作成した既存の帳票フォームをインポートし、それを編集して素早く帳票をレイアウトすることも可能です。「かんたん、きれい、はやい」というのが、「Create!Form」の特徴を端的に表現しています。

**i Mag 多彩なプリンティングニーズにも対応していますね。**

**竹内** バーコードやグラフ、画像などを利用した表現力の高い帳票や、集計表、明細帳票、可変繰り返し帳票、可変複合帳票など業務に即した多彩な帳票をご利用いただけます。さらにPDFの生成やそれによるメール配信、文書管理システムの構築、Fax配信、他社の電子帳票システムや文書管理システムと連携したペーパーレス化の推進なども、オプションを選択いただくことで柔軟にサポートしています。

レガシーシステムを一気にすべてオープン系へ移行するのは、一般にリスクも多く、コストもかかります。しかしプリンタの共有や印刷資源の統合などプリンティングの領域からオープン化に着手していくことで、IT環境全体を俯瞰したコストダウンや統合管理を実現していけると 생각합니다。ぜひ「Create!Form」をお役立っていただきたいと思っています。⑦

